

年度シートその2ー(1)

					安芸		重点2	
普及事項	1 青果・加工用 果実の生産拡大 と品質向上	評価指標	現状	目標	1 青果・加工用 果実の生産拡大 と品質向上	評価指標	現状	目標
		受入数量 (4カ年の平 均値)	5,139 t (H29～ R2)	5,300t (H30 ～R3)		新植・改植面 積	39ha	45ha
	(1) 栽培技術の 向上による生産拡 大 対象 J A 高知県安芸地 区柚子部(915戸)				(2) 優良系統によ る産地の若返り 対象 J A 高知県安芸地 区柚子部(915戸)			
担当	伊豆、中平				伊豆、中平			
時期	計画				計画			
第1 四半 期	4 月	【1(1)】 ・栽培等年度計画の検討(果樹担当者会 4月) ・施肥および防除等栽培管理指導 (講習会、モデル園掲示等 4～6月) ・関係機関と連携したユズ生育状況の把握 (生育調査 4～6月) ・省力機器等スマート農業技術導入可能性の検討 (果樹担当者会、連絡会等 4～6月) ・輸出に対応した防除指導 (防除暦改訂、個別巡回等 4月)			【1(2)】 ・優良系統の情報収集方法等に関する仕組み検討 (チーム会、果樹担当者会 4～6月) ・優良系統情報の収集に関する取組の周知と 情報収集の呼びかけ(総会 5月)			
	6 月							
第2 四半 期	7 月	【1(1)】 ・適期防除、摘果等栽培管理およびカラーリング 出荷等に向けた指導 (講習会、モデル園掲示等 7～9月) ・省力機器等スマート農業技術の展示 (実演講習会等 8月) ・カラーリング選果、選別指導 (目慣らし会 9月)			【1(2)】 ・母樹の状況および穂木採取計画についての検討 (母樹プロジェクト会 8月) ・優良母樹の穂木確保のための栽培管理指導 (摘果の個別指導 7月) ・穂木採取用母樹の適性調査および採取指導 (ピッティング・果実病徴調査、 穂木の採取 9月)			
	9 月							
第3 四半 期	10 月	【1(1)】 ・冬至ユズの計画出荷に向けた着果量、品質の 把握(生産量予測調査 10月) ・収穫前防除、次年度のための施肥管理指導 (目慣らし会、栽培講習会 10月) ・輸出スケジュール等の検討および輸 outcomes 選果 指導(輸出協議会等 10月)			【1(2)】 ・管内の優良樹についての情報収集 (目慣らし会 10月) ・優良候補樹についての特性評価 (現地調査 10月)			
	12 月							
第4 四半 期	1 月	【1(1)】 ・R3年産出荷実績及びR4年産に向けた課題の検討 (出荷反省会 1月) ・隔年結果の防止、果実品質・作業性の向上に向 けた剪定および栽培管理指導 (剪定講習会、勉強会 1～2月) ・省力防除等スマート農業技術導入および適合した 栽植管理等省力樹形化の検討(部会等 1～2月) ・次年度輸出に向けた計画検討(検討会等 2月)			【1(2)】 ・調査結果の情報提供及び次年度活動計画 の検討(母樹プロジェクト会 3月) ・優良母樹の穂木確保のための栽培管理指導 (せん定個別指導 3月)			
	3 月							